

平成30年10月10日

東北建設業協会連合会会長 殿

東北地方整備局 技術調整管理官

(お願い) 建設発生土の官民有効利用マッチングシステムについて

日頃より建設リサイクル行政の推進等に格別のご理解、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、国土交通省では、公共工事と民間工事の間で建設発生土の有効利用を図るため、平成27年6月より『建設発生土の官民有効利用マッチングシステム』(以下、システムという)を運用しております。

本システムは、建設発生土の情報をホームページ上で共有するシステムであり、公共機関と利用登録した民間機関の双方で建設発生土のマッチングの可能性を検討することができます。

今般、これまでの実績や関係機関等へのヒアリングを元に、官民マッチングを進める上で必要となる手続きや協定書の記載事項等をまとめた『建設発生土の官民有効利用マッチング運用マニュアル(案)』(以下、『運用マニュアル』という)を作成しました。『運用マニュアル』は、下記の『建設発生土の官民有効利用マッチングシステムホームページ』でご覧戴けます。

建設発生土の有効利用を促進するため、貴連合会より、加盟する各県建設業協会あて、運用マニュアルをご一読頂き、本システムへの利用登録と積極的にシステムを活用することについて検討頂けるよう、周知をお願い致します。

なお、本システムや運用マニュアル等についてのお問い合わせ先は、下記のとおりです。ご質問等があれば、ご連絡ください。

■建設発生土の官民有効利用マッチングシステムホームページ

<http://matching.recycle.jacic.or.jp/index.html>

■運用マニュアルに関するお問い合わせ先

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 環境・リサイクル企画室施
工環境係 TEL: (03) 5253-8111 FAX: (03) 5253-1551

■システムに関するお問い合わせ先

一般社団法人日本建設情報総合センター 建設副産物センター

TEL: (03) 3505-0416 FAX: (03) 3505-0520 AM9:30~PM5:30 (土・日・祝を除く)

■補足

(背景)

- 国土交通省は、「建設リサイクル推進計画2014」を策定し建設発生土やコンクリート殻等のリサイクルに取り組んでいます。
- 取り組みの一環として、建設発生土の有効利用を図るため、公共機関と民間機関の土砂搬出・搬入予定の情報を閲覧することができる「建設発生土の官民有効利用マッチングシステム」の構築やマッチングを進める上で必要となる手続き等をまとめた「建設発生土の官民有効利用マッチング運用マニュアル(案)」の作成など環境整備を行っています。
- 建設発生土の有効利用を促進するためには、マッチングシステムを多くの情報により運用することが肝要と考えています。
- つきましては、民間工事を受注する機会も多い、各県建設業協会にマッチングシステムの利用をお願いするものです。

(民間工事において期待される効果)

- コスト削減、搬出先確保、工事の効率化、自然環境の保全(受入地延命化)などの効果が期待されます。

(マッチングシステム利用の手順)

- マッチングシステムホームページにアクセス→利用登録を申し込み→マッチングシステム管理者よりID及びパスワードが付与→システム上で土砂搬出・搬入情報の登録や閲覧が可能
- ※土砂搬出・搬入情報の登録は、工事基礎情報の他、土量、土質、土工期、利用調整期限等。

(参考)

- 登録する工事は、全ての工事を対象とする必要はなく、官民マッチングをしたい工事がかまいません。また、土砂量の制限はありませんので少量でもかまいません。
ちなみに、これまで確認された官民マッチングの実績は、全国で14件約15万m³あり、1件あたりの最多利用土量は約2.5万m³、最小利用土量は約200m³となっています。
- マッチングシステムは、国土交通省と共同で事務局をつとめる日本建設情報総合センター(JACIC)が運用しており、当面无料で利用頂けます。
- 公共工事においてマッチング候補を選定するための手続きは、公平性、透明性を確保する観点からホームページなどで公募により行われます。